

Letters

レターズ / 加入者や保護者の皆さんから寄せられたお便りをご紹介します。

長野県

K・Nさん（加入者） K・Mさん（母）

♡加入者さまより

この度は19歳になるまで助けていただきありがとうございました。

私が基金さんにお世話になり始めたのは、まだ物心がついていないときでした。映画鑑賞券では、長期休みに家族で行けることが楽しかったです。特に私には兄がいたため、今回の映画はどっちが観たいのにしようかと交代ばんこに選んでいたのが懐かしいです。基金さんには私の成長とともにいつも楽しいイベントを開催していただき、楽しい思い出になりました。長い間お世話になり本当にありがとうございました。

♡お母さまより

主人が亡くなってから19年が過ぎました。皆様のおかげで、生活や進学等お金に困ることなく、子どもも望む仕事の大学生活を送っております。感謝です。ありがとうございました。

長崎県

M・Yさん（加入者） M・Tさん（母）

♡加入者さまより

長い間お世話になりました。

今は大学受験に向けて頑張っています。給付金と図書カードを大切にに使わせていただきます。

今まで本当にありがとうございました。

♡お母さまより

息子が4歳の時に夫が亡くなり不安でいっぱいでしたが、おかげさまで19歳を迎える事ができました。

長い間、ご支援をしていただき心から感謝申し上げます。

鹿児島県

M・Tさん（母）

長男の支援を長い間行ってくださり、ありがとうございました。

主人が突然亡くなり、必ず来る明日はないのだと、私もいつどうなるかわからないと恐怖し、子どもたちを中高一貫で進路に丁寧に対応してくださる学校に入学させました。主人が存命中「将来どんな職業に就いても構わないけど、それにしかなれなかったという人生を歩ませないように、子どもたちは将来職業の選択ができるよう、しっかり育てよう!」と言っていた言葉を指針に育ててきました。中学から2人の学費と寮費等、金銭的に苦しい時もありましたが、こちらの基金の助けがあり何とか長男も高校卒業できました。ありがとうございます。

現在、長男は一浪中ですが、今年度頑張って志望校に入学できることを信じて支えてゆきたいと思います。

大阪府

N・Mさん（母）

いつもご支援ありがとうございます。

長女・長男が、高校・中学に進学します。給付金と図書券は、大事に使わせていただきます。主人が亡くなって丸5年が経ち、生活も落ち着いてきました。どうなるのかと不安に過ごしていた時が懐かしく思います。

皆様、どうかご自愛ください。



茨城県

N・Mさん（加入者） N・Rさん（母）

♡加入者さまより

橋本給付金と図書カードありがとうございました。
高校入学準備品の購入に使わせていただきます。

自分が希望する高校に入学できるのも基金のおかげです。感謝しています。

♡お母さまより

いつもお世話になっております。
この度は給付金ならびに図書カードをいただきましてありがとうございました。高校入学も決まり一安心しました。自分の希望で進んだ高校で、頑張ってやってほしいです。

長男も浪人しておりましたが、大学入学が決まりました。子ども達が希望する道に進めるのも、基金や橋本さんのおかげだと心から感謝しています。

大阪府

O・Kさん（母）

この基金のおかげで安心して塾や学校へ通わせることができました。本当にありがとうございました。

娘の希望する大学へ進学し輝かしい未来に向かって更なる勉学に励んでくれることを願っている毎日です。

今まで大変お世話になりました。ありがとうございました。

岡山県

H・Mさん（加入者） H・Yさん（母）

♡加入者さまより

今回は、図書カードをいただきありがとうございました。高校に行ってから、大切にに使わせていただきます。

♡お母さまより

この度は娘に橋本給付金をいただき、ありがとうございました。

やっと中学卒業で、残り高校生活3年を残すのみになりました。高校の入学費用に使わせていただきます。

兵庫県

Y・Sさん（母）

4月から高校生になる娘への橋本給付金をありがとうございます。

小学2年生で父を亡くし、これまで色々なことを経験しながら大きくなりました。あっという間にここまで来た感じが、人よりたくさん思いを経験した分、この先も強くたくましく成長していったほしいと願っています。

今後とも、どうぞよろしくお願いいたします。

匿名希望さん（母）

この度は、橋本給付金ありがとうございました。
中学進学に充てさせていただきます。制服等、何かと入り用な時期なので大変助かります。
いつもありがとうございます。

熊本県

M・Tさん（加入者）

給付金ありがとうございます。

中学生になるので図書カードで勉強道具を買わせていただきます。

愛知県

F・Mさん（母）

いつもお世話になりありがとうございます。

息子は今年4月より地元の名古屋から関東の大学へ進学し、ひとり暮らしを始めました。物価の高騰により、大学の学食でさえ満足のできる量と値段ではないようです。

今回の「育成付加給付金」は少しでも栄養のある食事をとってほしいので、息子の食費に大切にに使わせていただきます。ありがとうございます。



当基金では、昨今の物価上昇を鑑み、今年度から交通遺児育成基金事業にご加入いただいているお子様を対象に「育成付加給付金」を創設し、去る7月末日に給付を行わせていただきました。今回は、その給付金の詳細と、給付時に行わせていただきましたアンケート結果についてご報告させていただきます。アンケート結果では、給付金の使い道とともに、皆様の感想を紹介させていただきます。当基金の事業への想いと併せて、ご一読いただけましたら幸いです。

第15回

新設「育成付加給付金」についてご報告させていただきます

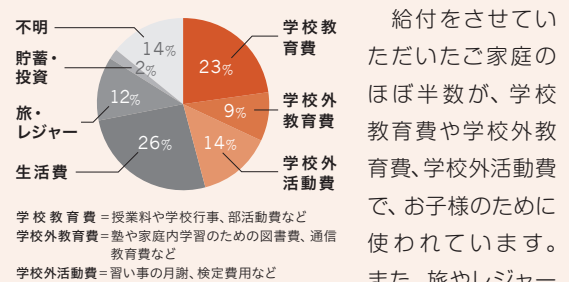
●「育成付加給付金」は、`お子様の生活支援の一助、を目的に新設させていただきました

長引く経済の低迷に加えて、昨今の物価上昇は日本の多くの家計に打撃を与えています。「育成付加給付金」は、そのような世情を踏まえて、交通遺児育成基金事業にご加入いただいているお子様の生活支援を目的に新設させていただきました。今年度は6月末日現在、交通遺児育成基金事業にご加入のお子様345名に対して、1名あたり36,000円を給付させていただきました。同給付金は、社会情勢を鑑みながら、来年度以降も給付させていただく予定です。

●多くは`お子様の今のため、に使われています

今回は、「育成付加給付金」の給付と同時に、その使い道についてアンケートを取らせていただきました。その結果が以下の通りです。

●「育成付加給付金」の使い道（2025年7月～8月調べ）



給付をさせていただいたご家庭のほぼ半数が、学校教育費や学校外教育費、学校外活動費で、お子様のために使われています。また、旅やレジャーに使ったご家庭も約12%あり、ご家族の思い出づくりなどに使用。生活費も、光熱費の補填などに充てられたご家庭もありましたが、果物やスイーツなどお子様の好物の購入に使われたご家庭もあり、多くのご家庭でお子様との暮らしを豊かにするために

使っていただいたようです。以下は、アンケートに寄せられた皆様のご感想です。ほんの一部ですが、ご覧ください。

●具体的な使い道は……

- 息子の好きなテニスの部活動を何の制限もなく思いきり楽しませてあげたいので、部活に必要な道具の購入に使わせていただきます(Y・Sさん)
- 気づくと子どもの通学用の夏服がほとんどサイズアウトしてしまい、買わないと思っていたところにお知らせをいただいて、うれしい気持ちでいっぱいです。水着も新調して楽しい夏休みになればと思います(T・Tさん)
- 給付金は夏休みの旅行に使わせていただきます。買い物に行ってもすべてが高く、その度「この先大丈夫か」と心配になることもたくさんあります。子どもと旅行に行けるうちにたくさんの思い出をつくりたいです(S・Sさん)
- 子どもたち用の大きなプールを買いたいと思います。外出するとお金がかかるので、家で楽しめるように計画しています(H・Yさん)
- 寮生活を送る娘が帰省する際に、不足しがちな果物や彼女の好きなものを、給付金で用意してあげようと思います。ご支援、心より感謝します(M・Yさん)
- 思いがけず給付金をいただき、ありがとうございました。高校を卒業したらすぐに取りに行くであろう運転免許取得の費用に充てたいと思います(N・Mさん)

《編集部より》

多くの方から「助かった」「心のゆとりができた」といった感想をいただき大変安心いたしました。「毎日めいっぱい動いて、食べて、よく寝て、とグングン成長している」「いろんなことにチャレンジしようとしている」など、お子様の快活な様子をお伝えいただいたご家庭も多数あり、とてもうれしく拝読させていただきました。今後も読者の皆様のご意見にしっかりと耳を傾けながら、支援の充実を図ってまいります。お気づきの点がございましたら、お気軽にご連絡ください。引き続きどうぞよろしくお願いいたします。